

このたびは、YKK APの交換用部品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

## はじめにお読みください

本書は、部品の交換、調整に関する必要事項を説明しています。  
 部品を正しく安全に交換、調整していただくために、本書の内容をよくご理解いただき作業を行ってください。  
 誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。  
 部品の交換、調整については、お客様ご自身の責任のもと行ってください。  
 部品の交換、調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。  
 部品の交換、調整手順が不明な場合は、当社 Parts SHOP までお問い合わせください。 ☎ 0120-72-3482

## 本書内の表記

本書内では、下記の表示を用いて、人身事故や損害を未然に防ぐために守っていただきたい内容を示しています。  
 内容を十分ご理解のうえ、指示を守って部品の交換、調整を行ってください。

### 警告 / 注意 / お願い

表記	意味
<b>警告</b>	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
<b>注意</b>	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うか、または物的損害が生じることが想定される
<b>お願い</b>	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じられる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

### その他の表記

表記	意味	表記	意味
	作業するうえで必要な情報		知っておくと便利な情報

- ・この要領書では説明するうえで、取付ねじ側を室内側、反対側を室外側と呼びます。  
 引戸錠は間仕切錠・シリンダー錠・表示錠・大型サムターンレバー付表示錠のタイプがあります。  
 各タイプの交換は同じ作業を行ってください。

## 安全に作業を行うために

**注意** 作業を行う際は、軍手などの保護具を着用してください。  
 素手で作業を行うと、加工穴や部品の端部で指を切るなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

**お願い** 交換、調整する際は、電動工具を使用しないでください。商品の不具合や破損の原因となります。  
 部品取り付け用のねじは、正しく最後まで締めつけてください。  
 取りはずしや仮置きの際、キズをつけないよう床や部品をダンボール等で養生してください。

## 同梱されているもの

引戸錠ケース	取付ねじ	部品交換要領書
HH-4K-14443  1 個	 引戸錠ケース取り付け用：2 本	 本書 1 枚

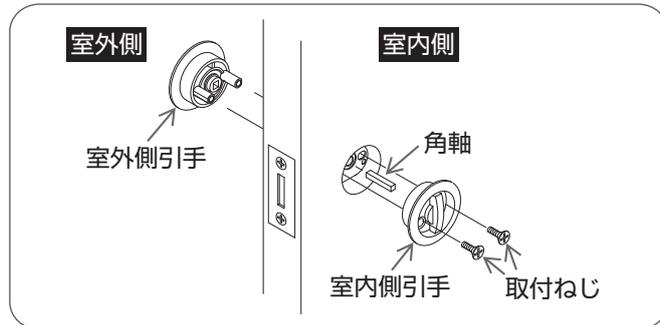
・部品が全てそろっていることを確認してください。

## 使用する工具

プラスドライバー  +	1 本
-------------------	-----

### 部品の取りはずし方

#### 1 引手の取りはずし

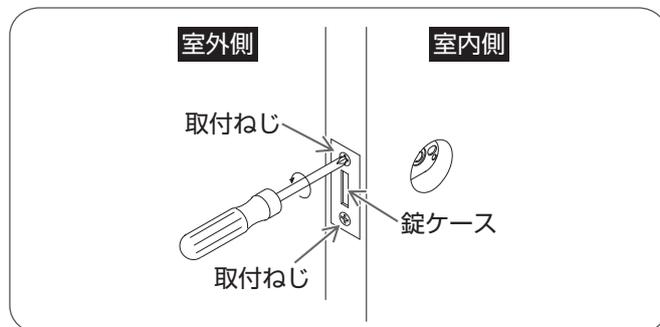


①室内側よりプラスドライバーで引手の取付ねじをはずし、室内側引手と室外側引手および角軸をはずす。



- ・室内側引手をはずすと、室外側引手はずれます。落下にご注意ください。
- ・取りはずした室内側引手および室外側引手、取付ねじ、角軸は取り付けの際使用します。なくさないでください。

#### 2 錠ケースの取りはずし

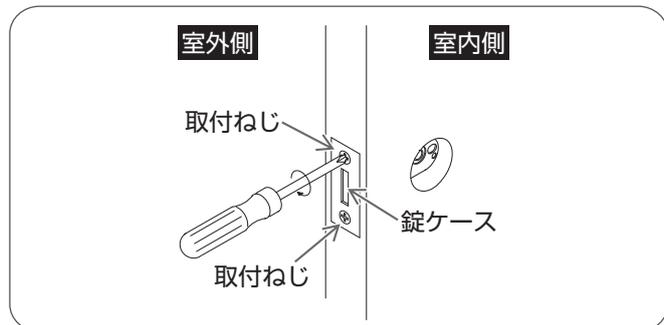


①プラスドライバーで錠ケースの取付ねじをはずし、錠ケースをはずす。

※部品の取り付け方は3ページをご覧ください。

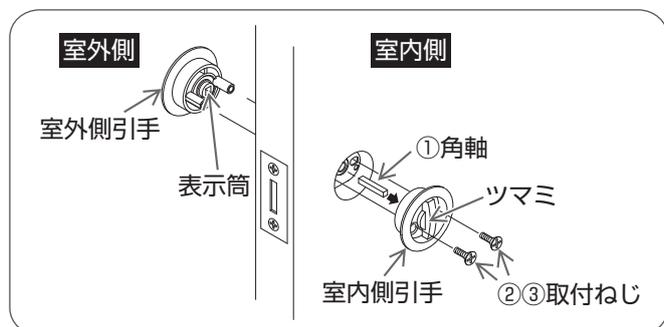
部品の取り付け方

1 錠ケースの取り付け



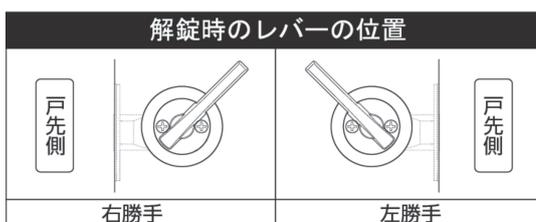
①錠ケースを取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

2 引手の取り付け



①角軸を室内側引手に差し込む。  
②室内側より室内側引手、室外側より室外側引手を差し込み、プラスドライバーで取付ねじを仮止めする。

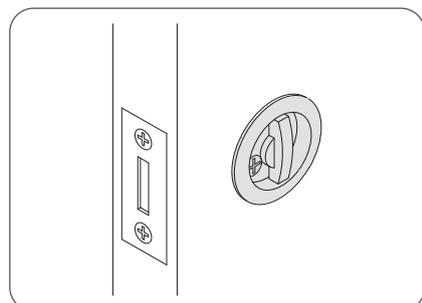
**チェック!** 解除時の表示筒とツマミまたはレバーの位置を合わせて取り付けてください。(下表参照)



③室内側よりツマミまたはレバーを数回操作して、動きの良いところでプラスドライバーで取付ねじをしめる。

※部品の取りはずし方は2ページをご覧ください。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタツキがないことを確認してください。
- ②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③シリンダー錠の場合、シリンダーに全てのカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。
- ④サムターンツマミまたはレバーを操作して、施解錠ができることを確認してください。